



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回原爆について学びました
 すごく原爆はこわくてとてもグロイなと
 思いました 55kmはなれないと
 爆風がじのにあたってしまうので
 300km以上の速さでおちてくるので
 もし見つけて逃げたとしても55kmいっ
 はなれることはできないし見たこと
 もない物が飛んできてくるから
 落ちてくるだけとしか考えられないと
 思います それで高さ200mで高さ
 600mだけ温度はもう3000℃ それで
 表面温度は7000℃なのでおちたころには
 ちとけてしまっほどの熱さです
 死ななかった人にもまた助けを求めていて
 手をのびて助けようとしても皮がペロ
 っとしてしまっているのもゾクゾクする
 じゃないかと思ひます それで最後の
 ムービーでも泣くほどの辛さと苦痛が
 感じられました



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原子爆弾についてのお話を聞かせていただきありがとうございました。とても胸にひびきました。特に心に残ったのは、戦争を体験して大やけどを負った人を何人も見た方にとっては、原爆資料館にあるやけどをした人は「きれいすぎる」と思えるところだと思います。とれだけつらい作業をしていたかがよく分かりました。また、原子爆弾は太陽より熱いことにおどろきました。人間が一瞬にして消えてしまうぐらいの原子爆弾のこわさが改めて分かりました。そして、原子爆弾を落とす候補に京都があがったけれど、古いものがたくさんあるからという理由でやめたのならば、広島や長崎もやめてほしいと思いました。原爆先生の特別授業を受講して「7000°Cの少年の意味はリトルボーイからきているのかな」と考えました。これから社会をつくっていく私たちに一番大切なのは「平和だ」と思いました。次の世代の人にも伝えたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、もともと原爆の事は、知ってたけど、そんなにくわしく知らなかったの、知れてよかった。

ま、しょうげき的だったのが、トランに人が「落ちて...」
と言ってきた。うでをひ、ほうとすると、ひんがボロボロはが
れて、手が取ってひんがた人が落ちていくことが、しょう
げき的でした。「ひんがボロボロはがれる、なんて、想像で
きない、そのはがれた、ところからボロボロ、液がたれて
くるのも、見てられないな」と思いました。

そして、原爆の被爆者数、約24万人で、死者数約14万人、広島
市人口35万人、死亡率40% ←これを見てびっくりし
ました。こんなにも多くの方が亡くなって、広島に住んでいた
5人に2人が亡くなると言われた時、「え...」と思いま
した。被爆者数や死者数を見ても、びっくりあるけど、5人に
2人と聞いたらもっとびっくりします。5人家族だったらその中で
2人も亡くなるなんて考えられないと思える、被害だねと
思いました。

あと、きのこの形をしたけむりも最初は、なぜ「きのこ型？」
と思ったけど、ちゃんと理由があってきのこ型になってたのが分か
りよかったです。すごい勉強になりました。



名前は裏面に記入してください

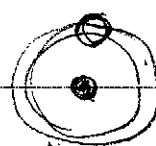
原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

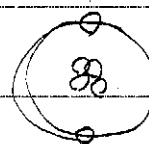
表

ぼくは原爆先生の授業を受講して特に思った事は、義三がたまたまドラム缶のうしろに隠れていたためほとんど無傷でいられたが、他の人は、隠れる場所がなく、防火用水の桶の中に入っていたという事に胸が痛めました。あと今までは、研究などによって当時の事を推測した物語しか読んでいながらたけれど、実際に原爆を経験した人の話だと、じょうむの言説明がリアルで分かりやすかったです。次にぼくは核爆弾について気になったので少し調べてみました。原子爆弾のエネルギーは、原子が核分裂反応するときに放出するエネルギーであり、原子核を構成する陽子・中性子間の核エネルギーを熱エネルギーや運動エネルギーとして取り出すものである。通常兵器がTNT火薬などの化学反応によって原子の結合エネルギーを取り出すのとは、原理的に異なります。ちなみに、太陽の原理も水素の核融合が関係しています。

<参考>



水素原子



ヘリウム原子



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゆうこう}別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いてとてもたいへんだったんだなと思いました。

私はいたいのがにかがたなので、そうぞうしたらとてもわくなりました。でも、いたくても原爆を体験した人たちはそれをかまんして、かんばって生きていたからそれだけ生きたいという気持ちがあったわってきました。

そして私は今生きている事にかんしゃしたいなと思いました。原爆のひがいにあいながらもひっしにかんばって生きてそしてあかちゃんをうんで、どんどん年がながれていって私達がいいるわけだからかんしゃです。

最後に原爆先生の言舌し方のうまさにびっくりしました。ドーンという原爆の音にはとてもびっくりしたけれど、間をあけていたのでとても聞きやすかったです。

こういう体験は二度とないので言舌を聞かせてもらえてうれしかったです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は、今日の原爆先生の話を聞いて驚きました。
広島に落とされて、被爆者数が24隊、死者数が14隊と大勢の
方が亡くなりました。しかし、2隊の人達は、後かたもなくなっ
て、本当に悲しいです。広島に投下された原爆は「リトルボーイ」と
いいます。ラジオゾンデという機械をつけて投下しました。衝撃波
の後に爆発音が聞えます。授業中に先生が再現してくれました。
私に心臓が飛び出そうになってしまいました。現場の方は、この音
を実際に感じた人だと思うと、苦しくなってきました。そして、ほとん
どの方が火傷で体中が吹き上がってしまいました。衣服や皮が
ホロホロになっているのに、必死にもがき続け生きていた人だ
と思うと自然と涙が出てきます。池田義三さんは、たくさんの遺体を
運ぶのがとても大変だったか。3日もたっているのに、強めつな
においかしたそうです。何度も嘔吐しながらも頑張って運んだ義三
さんを心から尊敬しています。もし、私が池田さんの立場だったら、
いっばいで、一歩も動けないと思います。たくさんの死体を目の当り
にしているのに、恐怖で勝ち、任務を成しとげた池田さんは、あ
ま、すごく良い方です。広島にいた方を深尊敬し、将来に向けた
心が伝わってきて良かったです。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まず今日の話を聞いて、はくだんが投下されたと地上600mの地点で中心温度が100万℃で表面温度が7000℃は太陽よりもおおいのでこわいと思いました。

手を前にして歩くのはおはけめたりでこわいと思いました。はくは、アメリカが古い都市で落とすのがいいというけど14万にほどの人を死なせたいとねにかしいのだからと思います。そういうことをして自分たちの国にどんな利得があるのだからと思います。

もうこの国でもそういうことをおこすまいでほしいなと思いました。そういう国はとてもしくにならんとは思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生のお話は教科書などにはのらない
ようなことばかりでとてもいい機会だなあと
思いました。話をきいて一番印象に残った
ことは原爆がおちて人々が川にとびこみ、その川
の水が蒸発して人の死体が山積みになっていた
ことです。私は原爆が落ちて川にとびこんだと聞いて
頭がいいなとはじめ思いました。けれどそのとび
こんだ川の水が蒸発してしまったので、なんておそ
ろしいんだらうと思いました。また原爆がはくばった時
の温度も印象にのこりました。なんとひうめんは17000とも
あるのです。太陽よりもはるかにあついことにおどろきました。
原爆のあつさで人が消えるなんて思っていませんでした
が、実際に、すわっていたコンクリートに、かげだけのこっ
ている画像を見ておどろきました。この話をきいて、あらた
めて、原爆のおそろしさを知ることかできたので、未来の人
たちにもこのおそろしさを知ってもらい100年後、1000年
後にも伝えていけたらいいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受講して、一番心に残った言葉は「キレイなまぶら」である。なぜなら写真で見るかぎりでは、そんな言葉は夢にもうかばなかつたからです。

私は資料館に行ったことがありません。展示の数をみた私は、軽い気持ちで「キレイなまぶら」と思いました。手をななめ前方に上げて同じ様子を見「ゾンビみたいだ、大勢いたら、こわい」と考えていました。しかし、原爆先生の話を聞いた私は自分が、とっただけ、不勤慎だったのを知り、反省をしました。大やけどを負った人々の痛みや苦しみを考えると、心がすらくなりました。そして、あの資料館で見た光景よりもひどいから、被爆者の事を考えると、信じる事ができず、アニメや映画のことでと考えてしまいます。

以上を述べたことから十年後の日本をせおうてあろう私たちは、原爆を子供に伝え、二度とこのようなことがおこらないよう努力することが大切だと

考えました、



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今回の「原爆」の授業を聞いて
思ったことがあります。

一つ目は、「原爆」の「しうけ」まで
自分の知っている「原爆」とは、とても
浅い考えでした。しかし、今日の授業を
聞いて言葉に言い表せないほどの
大きな音や焼け野原の風景はとてもつく
なったのだと思います。

二つ目は、「原爆」のあとの田のようす
です。兵隊であった先生のお父さんは
被害にあわなかったようでよかったですか、
町の人ほとんどを友だちかゆられていて
大変な話を聞いて、ぞうとしました。

今回の授業は、自分の浅い知識などは
なく、当時の人々の「苦しみ」を深く
理解することができてよい勉強に
なりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は、広島原爆が、こんなに悲惨で残ることだとは、
思いませんでした。その爆弾が地についた時の音.. 先生
が再現してくれました。みんな大変驚きました。もちろん私も何が
起きたのだろうと、思ったほど驚きました。でも、当然、人の声では
表せないでしょう。皮ふがポロポロ落ちる、液が出て
くる、こんなこと、戦争みたいだと感じました。聞くだ
けで痛々しくて、悲しくて、辛かったです。思わず、あり
得ないけれど、今、爆弾が落ちてきたら... なんて考えて
しまいました。

また、この頃にラジオゾンデのような
気象を知らせるのうちがあるなんて、すごいと思いました。エ
ノラゲイはかっこいいです。

広島原爆のことに何もふれていなかったのも、本当に
ためになり、人は、みんな頑張ってるという、実感を
持ちました。義三さんの最後が、広島原爆でなくてまだ良
かった、というか、生きぬいて、素晴らしいと思います。

平和はいいな、私達は幸せなんだと、強く実感
しました。



原爆先生の特別授業を受講して

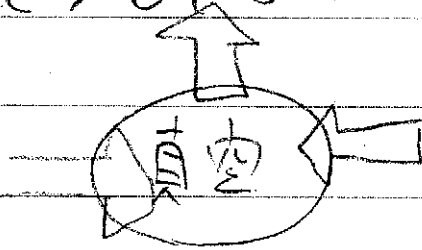
じゅこウ

表

名前は裏面に記入してください

さいよの前半のとこで、死体のしりをしていたときのことか、とてもおそろしくて、自分がもしそこにいたら、こわくてとてもうおここが、たまるかと思いました。何百人何千人何万人の命がうしろわかれてとてもかたしからたです。

太陽が6000℃で、それより高い温度のものが近エリにきたら、あついでいこころではないと思、た自分からあつエから水にこびこい、少しだけでも生たいと思つと思いまあ





原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

10/11

池田さんの話しをきいて、空しゅうにあった人の皮ふがどろどろに焼けこげて、手をさしのべて引っぱろうとしても、皮ふがえぐれてとけたりして気持ちが悪かったです。原爆だけでそうなるのはそれほど強い、ばくだんだということがわかりました。また最後の池田義三さんの広島原爆ドームで人の模形をみた時に「きれいだな」といえるぐらいだから、も、とすごいと考えると戦争はかこくなんだなあと思いました。また、兵隊、私のおかげで、平和な国ができていたので、感謝しながら生きて行きたいです。

私の祖父も戦争に行、たそうです。また若いのに、戦争に行、た勇気はすごいと思いました。

そこで、祖父は目に火薬が入、てしまい目が見えなくなりました。父とおばの顔が「見られず残念」^たたけぬと戦、てくれたことにすごく感謝したいです。また、こういう機会がなかなかないので話しをきけてよかったです。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

まあ、とてもショックでした。今の広島の様子などからは全く想像できない話で、しかもとてもリアルな言台でした。とても大変なことだと受けとっていたつもりが、言台聞いた時に認識が甘かったことが分かりました。亡くなった人が40%もいるのによく見ると、それ50までたけられたので、おどろきました。エノラ・ゲイという名前でその戦闘機の乗組員のお母さんの名前だということも聞いてとてもおどろきました。太陽の近くに行くと物が溶けてしまうという話をどこかで耳にしたことがあったので、それを1000度も上回る7000度の熱線にさらされるとどうなるのかを考えただけでゾクッと思いました。そして人形を見た時の「きれいなヤツ」という言葉を聞いた時、現実とはどれだけのことが起こっていたのか全く分かりません。被爆した方々にすがられても何もできない。そしてやろうとしても逆に苦しめてしまう。もう何もかも投げ出してどこかにかきつけていたいと思います。幸運にも作業の先、お祖母様が生き残れたから今があるのだから良かったけれど、被爆してほめた方のことを知りました。

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

本当にありがとうございました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

僕は始めの方の空しい音を聞いた時、思わ
ず声を上げておどろいてしまいました。
でも、当時の人はそれ以上にびっくり
していったと思います。

そして動画であった、お父さんの「ヨ
かいだ」とはどのような意味が考えて
りました。

。当時の人と比べれば、怖かったです。

当時の人とは全然違う...

のつっかかると思いました。

こうだった。実際に体験した人
から耳にしたのは普段にはないこ
となのでとてもいい体験になり
ました。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ぼくは、広島県で4才まで住んでいました。この時に原爆資料館や原爆ドームに行きました。初めて行った時は、絵や写真や遺品などを見てとても恐ろしかったです。特に被爆した人の像はとてもおかったです。その像を原爆先生のお父さんは「きれいすぎる」と言ったのであの像よりもっとおそろしいことが分かりました。今年リニューアルした原爆資料館へ行ってみて本当に原爆はおそろしい物だということが改めて分かりました。ぼくのお祖父は被爆者で半径2km以内におりました。今年はいつよりも原爆について深く考えることができたので、特別授業を受講して良かったと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

わたしは、これまでにある程度原爆について知っていると、思っていました。でも、爆発した時、表面が7000℃に達していたことや、この近くの横浜や京都も投下の候補になっていたことなど、知らなかったことばかりでした。

その中で、一番印象に残ったのは、原爆が爆発した時、表面が7000℃もあっただけでなく、鉄をも気体にしてしまう3000℃の状態が地上にあったことです。人間も一瞬間で蒸発してしまったのだらうと考えると、背筋もこおりそうです。

もし、現代の東京に原爆が投下されたら、14万人どころか、百万人以上もの人々が亡くなるんだらうと思います。

原爆の強さ、おそろしさが、改めて分かりました。

原爆は、世界に害しか与えないものなので、早くなくなってくれるといいなと思いました。



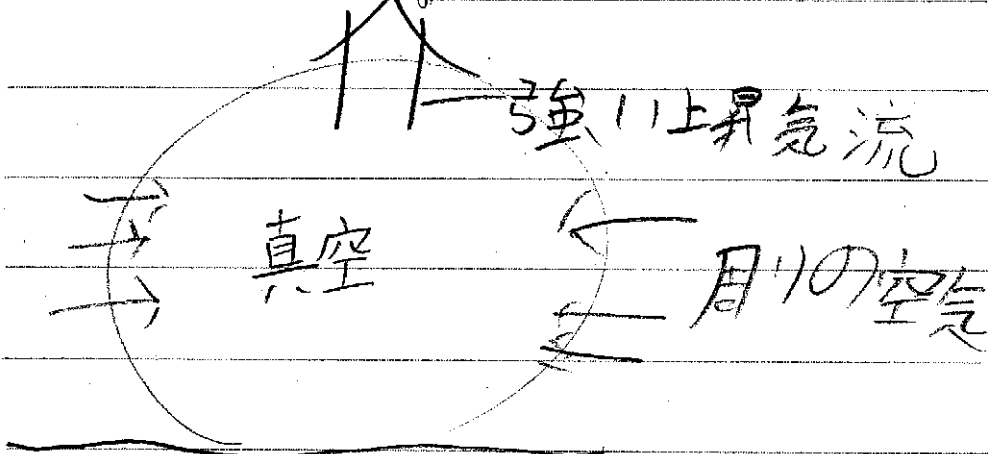
原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

名前は裏面に記入してください

授業を受けて、高度約1万mから落ち空中で爆発した。候補地、エルクイという飛行機の名前の由来高温になると熱気象などであとかたもなくなくなった人のことが知らなかったことが知れたし、原爆の本当の恐ろしさを知りおこしました。この授業をとおして、戦争の恐ろしさをおぼえて、平和な世になっほしいです。



死亡率 40%

5人に2人死亡



原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して原爆について色々なことを知ることが出来ました。それは、なぜ、広島と長崎に原爆を落としたのか、ということです。原爆投下都市の条件は、直径5kmを超える大きな都市であること、被害を受けやすい平野であること、そして、空襲による被害を受けていないことです。その候補となった都市が①広島②小倉③長崎その他には横浜、新潟、京都でした。②小倉は原爆を投下する時、天候が悪かったため、広島と長崎に原爆が投下されたと分かりました。

また、候補になったその他の都市では、道が碁盤の目のようになっている京都が一番推されていました。しかし、長い間日本の都でたくさん文化財を壊してはいけないとアメリカは考え、京都への原爆投下をやめました。僕は敵国でも日本への影響を配慮していたと知り、一番衝撃を受けました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

重さ4t(納)大きさは3.12m。(大きいくせい)名前は、「リトルホーイ」です。このリトルホーイは、広島に大きな被害をおこしました。私は、原爆については、「原爆ドームという物があるらしいぞ...」ということくらいしか知りませんでした。が今回の特別授業で原爆の恐しさ、被害を細かく知ることができました。また、原爆先生が話してくれた、7000℃の少年は、被爆者の様子や動きを書いていたか、お話のイメージが伝わりやすく、初めて原爆の事を(くわ)知る私にも説得力があって当時の様子がよく分かりました。「とても恐(こ)しい戦争は、もう起こしてほしくない!」という被爆者の思いを私たちも未来の人たちに伝えたい。もう二度と戦争を起こさない。6年生のみんなが、そう意(い)識(し)して、また原爆を知らない人、未来の人、世界中の人に伝えてこれから平和な世界になしてほしいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/11

広島や長崎の原爆について、ほとんどの知りませんでした。原爆を投下した爆撃機エニガハが、千バット大佐の母親の名前であった事に気がつきました。なぜ、それほどまで、母親の名前を使おうとしたのかと不思議に思いました。

さらに、原爆投下候補には横浜や京都がめざされたことにおどろきました。もし、そこに投下されていたら、今こんな平和ではなくアメリカと戦争ばかりしていたんじゃないかと思えます。しかし、原爆を広島や長崎にだけ投下されたことは決して忘れてはならない事だと思ふ。北朝鮮など、核を保有している国は、命を1つでも多く救うためにそなくしてほしく思いました。

原爆が投下されたという事をこの時代の人々に伝え平和な世の中にしていく事が大切だと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

ふだん、本当に原爆を体験した方からその時の気持ちや周りの様子を文やビデオなどでぐくわしく教えてもらう事は、簡単には出来ない事なので、経験できて良かったです。この授業を通し、私達が生まれる前の事もしっかりと知っておく事は大切だなと改めて思いました。本当に原爆を体験した方のこれからの考えや、伝わって来るおそろしさをこれからもみんなに伝えて、二度とこんな事が起こらないようにしてほしいと思います。今日話して下さったきょうふにおびえる爆者の方々の様子や、手合、片付けにすばやく当たった兵隊さん達の実際の気持ちを聞き、こんなにもおそろしい事を経験したんだなとせすじがゾクッとしました。私が話していただいた中でびっくりした事を一つ書きます。一番におどろいたのは、広島平和記念資料館の爆者のもけいを見てつぶやいたという「きれいすぎる」という一言でした。あれでもひどいのに、私達の思っていたよりもさらに、こわく、おそろしく、供に大変だ。たんだなと感じました。今後このような事がない用に願っています。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

木公本大和口 /

人々が火を逃げて、皮膚が剥がれ
おちたという言葉をきいて、ぞっとしまし
た。

リトルボーイの中心は100万度で、まわりは
7000度で、土の上だと3000度もあるので、
びっくりしました。

原爆暴のことを矢口おてよかった。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

戦争は、や、てはいけないことだと
思いました。原爆が起きたことによ、て
建築物がこわれたり、人々が死んでしま、たりして日本に大きな
ケんがいが出てしまいました。

それに、落した国と落された国(原爆を)
の仲がさらに悪くなるのは、目に見えていて落した国がその国が
いやだからという理由で落したのなら
それはまちがいだと思いまふ。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは、今回の原爆先生の特別授業をうけて思ったのが、原爆のおそろしきです。まず一つ目は、上空600mほどに太陽ほどのものやすぐにつくってしまった所です。

そして気が付いたのが3000°や7000、100万°などのくらいのおそろしさなので中心の温度などやうやうやあつたかです。

二つ目は、「リトルボーイ」の重さです。32mの中にどんだけものやあつたら4に4倍のかと思いました。

そして三つ目は、原爆をおとした飛行機の名前です。飛行機の名前がたんとエノラゲイとパイロットのお母さんの名前とリライオンです。ぼくはたんと自分のお母さんの名前をつけるかおしきでした。

ぼくは、今回のや通してもう2度と原爆をおとしたためたなと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

原子爆弾が東京に投下されたら怖いと思いましたが。爆弾の表面温度が7000℃で、その爆弾が近くにきたら、熱いから火傷してしうととても痛いと思いました。周りの建物も鉄骨しか残らないし原爆ドームも同じように骨組みしかなか、たからもし原爆が投下されたらどこに逃げればいいのか疑問に思いました。広島の復旧には遺体を片付けるのにも時間がかかるし、家の破損している場所を片付けるのも時間がかかるから、家でゆったり暮らすことが出来ないと考えるととても大変だと思いました。広島の人や長崎の人は本当に大変だし、怖いし、つらい、ただろうと思いました。



原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原火暴先生の特^{じゅこう}別授業を聞いて
原火暴がどれだけの恐い物か知りまし
た。

今、ぼくたちがこうして戦争がなく原火暴な
どか日本に火暴^{火暴}発していないことも過去
にこのような人達^{人達}ががんばってくれた
から今の日本があるのだなと思
いました。

ぼくたちの社会では実際に体験
した人の話はそ^そまで聞いたことがな
くて体験した人の^話を聞いて体験した人
のことを考えるてすごくつらい程^程ちなのだ
な^なと思^思いました。

今の自分達でも平和のことでもう争いなど
させないようにしたいと思^思いました。

世界ではまたいろんなところで問題や、
戦争などが起こっているの^ので日本だけ
はなく世界のいろんな場所が平和に
なればいいなと思^思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は昨年、広島県へ旅行に行きました。その時は、あまり当時あったことを知らずに原爆ドームや広島平和記念資料館を見学しました。ですが、見学しただけでは伝わらない分からないようなことを、原爆先生が教えてくれました。特に心に残ったのは、原爆が爆発したあと、広島城へトラックで向かう途中に被爆者の群れに遭遇してしまい「前進ができなくなってしまう、被爆者が義三さんたちの乗っているトラックの荷台に登ろうとするのを助けた「気持ちでうでをつかんでおぼつたら、うでのひずが「ずるずる…」とはがれ落ち、肉などの赤いものがおえてしまい、よけいに痛い思いをさせてしまったという話です。また、原爆が爆発した時にできる球体の表面温度が太陽の表面温度6000℃よりも1000℃高い7000℃までに達するという事です。その球体が自分達の頭上600mのところにあつたと考えると、考えただけで「ゾッ」としました。私達がふたんによく言っている「暑い」とは、比べ物にならなくて、申し分ない気持ちになりました。今はまだ、世界のいろいろな場所で戦争が進んでいて決して平和とはいえない場所や地域があるけれど、過去のことを一人でも多くの人を知り、それによって少しずつ戦争などがなくなっていくといいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生じゅこうの特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けて、原爆とはとてもおそろしいということか分かりました。ぼくは、おどろいたことと、初めてしたことが2つずつあります。まず初めて知ったことは、原爆を投下する候補として広島、小倉、長崎、横浜、新潟、京都とあった中で、軍隊の人は京都を一番おしていたけど結局なくなっただことです。次におどろいたことは、原爆がふくらんだときに外部が7000℃になっっていることです。これは太陽の外部よりも高温であるのでとても怖いものだったんだということか分かりました。もう二度とこのようなことが起らないようにしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくはこの授業を聞いて原爆はこわい人だなと思いました。その思った理由はたくさんの方がせくなったりすごいけがをした建物になくなったりしたからです。人のひまがふいたり体がま赤になたりめとがたきときえたりするということが1発の原爆でおこるといふのがこわいと思いました。他にも14万人がせくなったこと、原爆の「衝撃波」が440m/秒でおそってくるということがこわいと思いました。ぼくはこの話を聞いてにと戦争をやってほしけなれと思いました。そして世界が戦争がおこらないうふうになっほしいなと考えました。また原爆などのか兵器が使あれることがなれしなると考えました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業を受けて思
ったことは2つあります。1つめは
原爆の威力のすごさです。原爆が
落ちたことは知っていたけれど爆発
したときの表面の温度が大陽の6000°をこえ
る7000°で地面あたりでは3000°の熱さ
で人がいっしょに炭のようなものになって
しまっていたのでおどろきました。2つ
目はチェルノブイリのことです。チェルノブイリ
はこれはふつうのばくだんだからおとし
てことはいちいち原爆とはしらな
かったけれど原爆をおとす場所
して選ばれた広島に原爆を落とされた
時どんが気持ちはたのみかなあ
と思いました。原爆で40%の14万人
の人が死んでしまっていたので
もう戦争がおきて原爆が落
ちることがないといいなと思いま
した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の授業を受けてまず一番心に残ったことは広島市の人口が35万人なのに被爆者が24万人、死者が14万人と、とてもたくさんの方が苦しんでいたということです。なぜこのことが心に残ったかという点と最近ぎゃくたいをうけて死んでしまった子供のニュースをやっていて原爆で苦しんでいた人もぎゃくたいをうけて死んでしまった子供も自分は悪いことをしていないのに他の人が何かをすることによって死んでしまったというところが似ているなと思ったからです。また、被爆者の分もやるべきことをやってしっかりと生きていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

わたしは、特別授業をする前はあまり、原爆の
ことについて分らないことがたくさんあったけど原爆
がどんなものなのかを知ることができました。わたし
がこの授業で一番心に残ったのは、原爆での
被爆者と死者の人数です。こんなにも、原爆で
死亡した人がいることにおどろきました。ほかに
も原爆は7000人もあり、太陽よりもあついものが
空からおちてきて、いっしょにして人が死んだこと
にもおどろきました。改めて原爆のこわさ
を知って、もう二度と、戦争が起、てほし
くないし、特別授業で原爆のことをた
くさん知れたので、これからもっとも
と、自分の考えを深めていきたいな
と思いました。また、授業をしたこと
で原爆にきょうみをもったので、広島
の原爆資料館にも行ってみたいな
と思いました。その時は、学んだこと
をもとに見てみたいなと思いま
した。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

原爆先生の話を聞いて原爆はぜったい使わな
いほうがよいと思いました。なぜなら広島^の40%く
らいの^の人が原爆のため亡くなったからです。
また、被爆者は70%にもものぼったそうです。
テレビでやっていましたが、原爆をつくった科
学者は原爆だと知っていたら作らなかつたと
話していたそうです。広島に落とされた原爆はトル
ボーイという原爆でワシントンDCのスミソニアン
ミュージアムで見たと記おくがあります。私の身長
より大きく、おそろい感じがしました。こんなに大きい
ものが空から降ってくるのは、こわいな
と思いました。またスミソニアンミュージアム
でB29も見ました。B29の色はシルバーで
プロペラもたくさんついていて、小型の旅客機
くらいの大きさでした。とてもがんじょうに見え
近く日本の「さくら」という飛行機と比べて
高かったです。こんな飛行機が毎日飛ん
でくる戦争はおそろいなと思いました。
平和のために二度と使わないでほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受講して、おどろいたことが2つあります。1つ目は、原爆先生が授業中に出した原爆を再現した大きな声です。とてもおどろいて、私だけがなく、学年のほぼ全員がびく、としていました。また、音だけでなく、その大きさや、熱さにもおどろきました。大きさは、直径約200mにもな、たえぬ、熱さは7000℃もある、たえぬです。太陽よりも熱いぐらい、とてもおどろきました。川の氷なども一瞬で蒸発してしま、たえぬ、すごいなと思いました。2つ目は、死者や、被爆者の数です。約14万人もの方が亡くな、てしま、たえぬ、とても悲しいことだと思いました。実際に戦争に行、て戦、ている人が死んでしまうことも悲しいことですが、なにもしてない、なにも悪くない人たちが殺されてしまうのは、とても悲しいことだと思、うし、おかい、と思います。もう、原爆は絶対につく、てはいけな、いと思、うし、戦争も絶対にしてはいけな、いと思、いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

ぼくは、原爆先生の特別授業を受講して原爆の恐ろしさから、もう絶対に原爆などのまじく強い核兵器を使、てほしくね... と思、いたした。原爆は恐ろしい物だと元から知、ていました。けれど、本当の写真が、その場の人たちのことなど、知、らないことが多くあ、た。ので、今はど、もど、こ、い、ろからあ、まり強くた、い、いたと思、っていました。けれど、本当の写真が、先生のし、げ、べ、り、方、な、ど、の、は、く、か、こ、ま、に、く、恐、い、も、の、た、と、伝、わ、り、ま、し、た。落、と、ま、れ、た、時、に、下、に、い、た、人、々、は、何、な、の、か、も、分、か、ら、な、い、大、き、な、物、が、落、ち、て、ま、い、ま、り、爆、発、し、た、か、ら、ど、て、も、恐、か、た、だ、ら、う、な、と、思、い、ま、し、た。今、日、本、で、は、争、い、が、起、こ、っ、て、い、な、い、け、ど、海、外、で、は、争、い、を、い、ろ、回、が、あ、る、の、で、争、い、が、お、ま、り、平、和、な、世、の、中、に、あ、る、と、ほ、し、い、と、思、い、ま、し、た。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

私は原爆先生の話を聞いて、原爆はとてもこわいものだなと思いました。た、た一回や、ただけでもたくさんの人たちが苦しんでしまうことがわかりました。熱線や放射線、衝撃波などのはじめて聞いた言葉もよくわかりました。なんでこんなことをやりたい人がいるのかなと思いました。原爆のせいで今も苦しんでいる人がいることがわかりました。また、放射能も人に害がでることもわかりました。これからはこんなみんなが苦しむことはやめてほしいなと思いました。もう原爆は投下しないでほしいなと思いました。未来をせおっていくのは私たちなので原爆を使わずに問題を解決したいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

自分は、原爆先生の特別授業を受講して、
原爆は、本当に恐いもので、怖いものなの
だと思いました。理由は、太陽が600mまで
せまっていることと、非常に熱く、川に飛び込ん
でも助かることができなかつたり、衝撃
波で、炎から、炎のうずになり、それで、
多くの人を命をうばつたり、放射能による
影響で、生き残つた人も苦しみを続けて
しまうからです。また、広島市の人口の7割が
被爆し、その中の被爆者は、6割近くなくなり、
広島市の人口全体の4割ほどがなくなり、
ていて、一発だけなのに、非常に死亡率が
高いため、怖いと思いました。現在は、核爆
弾で、問題になっているため、原爆の怖
さを理解して、全ての国が、核爆弾を
放棄してほしいなと思いました。原爆が、
本当に怖いものだということ、心に刻み、
今、戦争などを経るまいと生きていけて
いることに感謝したいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受講して

表

ぼくは原爆先生の授業を受けて、原爆のこわさを知りました。被害者ですがたようすがよくわかり実際にその場にいるような気がしました。ぼくが一番こわかったのは、原爆を受けた人たちです。さわるだけで体の肉がデロッとはがれおちくるしさで、さけぶすがたがそうせうし、ぞっとしました。もし、ぼくがもしそこで生きていたとしたらぶんいやになって死ぬかにげてしまうと思います。ですがそこを必死に生きようとするすがたに感動しました。また命の重さをあらためて知りました。また、いっしゅんで死んでしまう命は、はかないものだということも知りました。ぼくもヤットの鳥が豆頁を打ちその後死んでしまうということがありました。その時も最後まで必死にいきようとしているのを見てぼくも最後まで全力で生きようと思いました。今回、原爆先生の特^{じゅこう}別授業を受けて、命の大切さ、戦争のおそろしさなどふたんではあじわえないことがあじわえて、よかったです。今回の授業をこんごにいかしていきたいです。



名前は裏面に記入してください

じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の特別授業をして一番昔の人が感じ
たけいけんは、原爆のこおさだだと思います。私は
原爆先生の話だけでもこわく感じたので、けいけん
者はどのくらいこわかったのが考えられません。原爆先
生のお父さんは、そのけいけんをしていて、原爆がお
とされた場所へとすすんでいるうちに人間のす
かたが人間ではなくな、ていく女の人か、男の人が
もくっかつかなくなると原爆先生は話してくれ
ました。とてもこわかったらうなと思います。
広島におとされたリトルボーイは、600m上の場所
でわれてその近くにいた人々は、はいたけかのこっ
ていたという写真を見てとてもこわく感じました。
けれど近くにいても助かった人がいたというの
にびっくりして少しでも助かった人がいるとわ
かってうれしくなりました。とくに私がこわく感
じたのが、B方水用水の桶の中の話でした。中には人
がいてそのたなつた人の死体をとりた、そうと手をとった
ら手の皮がはがれおちたということです。こんなことが
日本はなくな、ってほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

私は原爆先生の授業を受講して、3つの事を学びました。まず1つは原爆投下都市には条件があったこと、6つの都市が候補にあったということです。「直径5kmを超える都市」「平野であり人が多く住むところ」「これまでに空襲をうけていない」など3つの条件を満たしたのが「広島」「小倉」「長崎」「横浜」「新潟」「京都」の6つでした。結果をより確かめるため、京都はおさされましたが文化財、天候によ、てきけんされました。今大事な文化財が京都にのこるのとは、このとき原爆をうけながらたがらなのだとうれに思います。2つ目は「7000℃の少年」の意味です。広島に投下された原爆「リトルボーイ(少年)」は、上空600mで爆発し、7000℃にいきります。これが3000℃に下がっても人はあ、という間に消えさるのにショックを受けました。また、爆心地(島病院)のすぐ近くに原爆ドームがあり、それが今の人々への恐さを伝える1つのメッセージなのだとなりました。原爆は便利な一面、ひさんな結果をうむため、争いには絶対に使、てはいけな



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆先生の話を聞いて、とにかくこわかったです。こわい
 本当にあ、た話だと思おうとわくて耳をふさいで聞かないよ
 うにしたいほどこわかったです。話を聞くだけでもこんなに
 こわいので、被爆した人は私の何百倍も何千倍もこわくて
 こわいどころではなかったと思いました。3mの爆だんで
 14万人もの人がなくなり、24万人が被害を受けたことにお
 どろきました。たった3mのものでこんなにも多くの人々が簡単に
 死んでしまったのにおどろきました。原爆先生の書いた「7000℃
 の少年」は爆だんの名前「リトルボーイ」からきていると知って「少年」は
 元気で明るく感じなのに「リトルボーイ」は正反対でおそろしいものだ
 と思いました。私たちは100℃もいっていいほどのお湯でもやけどして十分痛
 のに、3000℃の空気がんて想像もできませんでした。その痛さも想像でき
 ないけれど、もう2度とこんな原爆を作ったり、落としたりしては、いけな
 いと感じました。そのために原爆先生のように原爆のことを私たちの
 ように若い人に伝えていくのは大切だと思います。また、日本は今、
 韓国との関係が悪化しているけれど絶対に絶対に戦争
 には、なってほしくないです。身近な人や、若い人たちがどくとんた
 くなっていくなんてたえられないと思いました。私たちが原爆や
 戦争について知る事が大切だと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

10/2

私は原爆先生の授業を受けておどろいたことが2つあります。1つめは広島以外にも様々な所が原爆をおとす候補になっていたことです。横浜や京都、新潟が候補になっていました。私は横浜を除いた2つは田舎、ほいので人口も少ないのではと思いました。ところがアメリカは京都の家の並びが暮ば人のようになっている所に目をつけました。私はそんな所はどうでもいいと思ってしまうのですがたなと思いました。しかし文化財があって除外されました。このような所は人っまり血が通っているのだなと思いました。2つ目は原爆の威力です。私は原爆=放射線というイメージしかないと考えていました。しかし熱線や衝撃波もあるということでした。熱線は7000℃にもなり中心部をど100万℃になっています。衝撃波は音よりも速くすすむのです。太陽だけでも6000℃なのにと衝撃をうけました。また義三さんの体験談でも衝撃波だけでも失神するという事だったので威力の怖さを感じました。これから未来を背負うのは私達なので役立てていきたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆についてあまり知らなかったのですが、特別授業で知ることができたので良かったです。原子爆弾の投下都市やその条件で私がふしぎに思ったことはなぜ京都に寺などの文化遺産があることを理由に落とさないようにしたかについてです。もちろんどの国のどの場所でも落としてほしくはありませんが、古い物があるからという理由でさけたのなら初めから落とさなくても良いのではないかと私は思いました。原爆では放射線以外にも熱線、衝撃波、原爆病とたくさんの被害をかえるので、もう原爆が起きることのないように、国が動き続けるように未来に教えていかなければいけないと思いました。原爆の暑さは考えがつかないほどだったので驚きました。最後に動画を見せていただいたことから、原爆ドームに行ったことがないので行ってみたいという考えから、本当は原爆ドームに行ってもその恐ろしさをちゃんと実感することは難しいと分かりました。もし、私も原爆ドームに行く機会があったら本当はもっと怖い物だと思いをながら行きたいです。また、原爆について興味を持ったのでくわしく調べたいと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

10 / 2

私が、原爆先生の特別授業を受講して心に残ったことは2つあります。1つ目は、原爆下の死亡率が40%で、被爆率が70%と云々です。この事実を聞いて、私はとても恐ろしいものだなと思いました。なぜなら市の人口の5分の2の人が死んでしまっていて、40%の14万人のうち、2万人はあとがたもなく、すぐに黒い影のようにならしてしまっているからです。地震が起きたときには、対処法が少しはあると思うけれど、原爆はどこに投下されるか分からない。衝撃波の速さが音速より速いのでとても怖いと思いました。2つ目は原爆の表面温度が太陽よりも熱いということ。太陽6000℃より1000℃も高くて7000℃の熱さのものが、地上から600mの所にあるので、地上はものすごく熱かったと思います。自分があの場に入ったとき、あんなに寒く感じた人はとても苦しかったと思います。熱いのでお肌がとけてしまう、気体になってしまうことも怖いと思います。皮膚がはがれたりと原爆はとても苦ししい、悲しいことなのでやらないでほしいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生の特別授業をしてみても、原子爆弾が広島におとされたのは知っていたけど、具体的なことは知らなかったのでも、授業をしてみてもよかったです。爆弾が落とされる条件が人がたくさんいる所やはいしやよい所、空襲がない所という条件がそろった場所だけに落とさないというのは、少しひどいなと思いました。また、候補になった都市が6つあり、その1つは京都に落とそうとしていたが、京都は昔からの文化があり、そこに落してしまうと、古く文化的な物が壊れてしまうのでなしになったそうです。広島に投下された原爆、「リトルボーイ」と言われ、300km/時以上の速さで投下され、落とされた場所周辺の人たちは、とても怖かったと思います。原爆が落ちた場所では、生きていた人もいて、でもその人たちも、落ちてきた後があっすぎて亡くなってしまったので、熱線というあつい7000℃は太陽の温度の1000℃も熱いのは、とても熱そうなのでこの世の中はもう一回も原子爆弾は投下されてほくないと思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆のことは知っていたけれど、改めて深く学ぶと、とても心が痛くなりました。みんな生きていたかったはずなのに、兵隊さんも助けてあげたから、たはずなのに、手の皮膚が剥り落ちて、余計に痛みが増して。想像するだけでもとても苦しくなりました。助けたくても助けられないもどかしさ、悔しさ、悲しさ... 兵隊さん達はそんな負の感情を抱きながらも任務を続けたのは本当に勇か人だと思いました。「勇か人」なんて言いたけれど、私が言っている言葉ではないと思いました。その現場に居合わせていない私には、広島の人々の感情の半分も理解できないからです。そんな私が同情するのはおかしいと思うけれど、池田義三さんの映像を見たとき、涙が出そうになりました。「あのときの悲しみは言葉では言い表せない」そう言、たときの義三さんの脳裏にはあのときの光景がよみがえっていたのだと感じました。でも、本当に義三さんが生きていてよかった。そのおかげで、現在の小学生たちは原爆先生の授業を受けられたからです。これから日本を任せていく私たちが、もう二度と戦争をくり返さないようにしなければならぬと責任を感じました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を^{じゅこう}受講して

表

私は原爆先生の特別授業を受ける前は、原爆についてはこわい、ということだけしか知りませんでした。けれども先生によるくわしい説明や動きで広島にいた人たちがどのようなこわい、命にかかる体験をしたのかというのが分かりました。私はこのことから、今めたいな平和な日本ができているのは本当にうれしいものだと分かりました。実際に私たち6年生は原爆を体験していませんが、どれだけ苦勞をしながら生きていくということがすごく分かり、今私たちは普通の生活を送っていますが、それはとても大変なことが分かりました。最も私がびっくりした情報は、人間があつた原爆が落とされた時の暑さ約7000度だと、内臓までの水が急に蒸発するということです。生きてゆくために必要な水が一気になくなったら、どのような生活か私は想像ができません。原爆と同時に落とされた放射線を浴びて今でも原爆病で苦しんでいる人たちが無時に前までの生活を送れるのができるように願います。平和な日本がこれからずっと今のように続いて戦争のない国でほしいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

ぼくは、原爆先生の授業を受けて一番いかに残ったのは、原爆の中心の温度は100万度で外の温度は7000度より、より1000度も上ということです。ぼくは、これを受けて、原爆リトルボーイ(小さな少年)は、何万人もの命をうばったので、こわい、悲しいなと思いました。もう一つきになったのは、原子爆弾の条件と、候不備です。条件は、直径5kmを超えて平野であること、空気がなかつたです。すごく豆頁がしいなと思ったのは、空気がなかつた所です。なぜかという、空気がなかつた所は、油断してして大ぼろぼろ"た"と思つたところを、こきたので、いつ何時でも油断はきんもつた"な"と思いました。二人におそろしい戦を、もうやめてほしいと思つた。それから、も、と戦をのぼろしさを知りたいな、と思いました。



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

特別授業を受講してみても、あらためて戦争は、ひさんだなどと思いました。

また原子爆弾について、よく分かりました。

広島原子爆弾は上空600mのところ、爆発しました。直後、球体となります。その球体の中心は、約100万とて表面温度でも、太陽より1000℃も高い7000℃で、真下の地面は、約3000℃にもなりました。池田先生の話を聞いて、原子爆弾が、すごく悲さんだなど、つくづく思いました。

これで、ほくは、やっぱり戦争は、いけないなど、あらためて、話を聞いて思いました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

僕は、原爆先生
 の授業を聞いて
 、原爆を怖いと
 思いました。原
 爆は昔のことだ
 、自分には関係
 ないと思っ
 たり、実際に
 原爆の被害にあ
 った人の視点で
 話を聞いて、初
 めて原爆の怖さ
 を知りました。
 今自分たちが平
 和な世の中で暮
 らしてゐるこ
 とは素晴らしいこ
 とだと思いま
 した。今の環境を大切にしようと思ひます。



名前は裏面に記入してください

じゅこ
原爆先生の特別授業を受講して

表

10/2

僕は、原爆のことについて授業をしてもらい、思ったことが2つあります。1つ目は、原爆の威力について、爆心地の近くの温度は3000℃にも達することも知り、人間が一秒足らずで消えてなくなってしまうことも知って、原爆の恐ろしさを痛感しました。また、原爆を投下したエラ・ゲイは、衝撃波が自分と2回目で、地面に反射したものを聞いたと聞いてとても驚きました。2つ目は、投下したあとにエラ・ゲイが逃げたことについて、アメリカも、原爆の力を知っていながら落したのは、人道に反していると思いました。また、9632mから落して、ほとんど正確に広島をねらえたアメリカの技術の高さにとってもおどろきました。

被爆者が今もなお、原爆の放射能による後遺病に苦しんでいることにとってもおどろきました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

今までには、原爆が落されたことは、
知っていたけれど、実際にその場
にいた人から、被害の様子を
聞いたことはなかったのて
すごく、心がいたりました。

被害を受けた人のくるしさを、
痛みを体けんしたわけじゃないけど
少しでもくるしみを知って、
どのようにすれば、後世にこの事件
の被害を伝えられるかを、考える上
になりました。

原爆ドームは、ほぼ真上から
原爆を受けたのに、かかわらず、
それを保っているのは、まさに、

きせきのような事ですがそれだけでは
被害をくわしく伝えられないので、
話を聞いた私たちが、伝え、その話を
聞いた人たちも伝えていけばいいと
思います。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

話を聞いて考えてみてとてもおそろしい物だと思いました。「きれいすぎる」その言葉で自分が考えている事はとてもやさしい、か弱いような気がしました。

また飛行機にのっていたチグトさんも母さんの名前をつけてとてもやさしい人だな～と思いました。

ですがそれはあくまで自分の考えだけで本当の物を知っている人の考えではないことは、わかりません。

もしもここに原爆がおちてきたら全員死んでしまうようなおそろしいことを考えてしまいます。

授業を聞いていまこのじこんでせんそうが「きれい」ことか「うんしい」です。



原爆先生の特別授業を受講して^{じゅこう}

表

名前は裏面に記入してください

特別授業としても学ぶことがありまし
た。一つ目は原爆の種類が「トルボ」
少年といったり小さい子といったりするこ
とを学びました。二つ目は、原爆は
表面でも7000°中心は10000°もした陽よ
りあついことをしたさらに直下だと3000°
人がいっしょで黒い影だけになら、こし
まうので7000°もあついです。実際にそこ
にいた人でもドラム缶があつて引き裂れた
こともおぼろぎだしんではなれとい
おあるまでじかされるしどだと思つて
もうたたくしてほしいです。記念館の象
ごもおそろしいのにそれも「きれすぎる」
といえるほどだと思像したくもない
です。もうこの世に原爆をおとさないと
あつてほしいと思ひました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

～話を聞いて～

今回、原爆先生の特別授業を通して
私は、『この世界の片隅に』という漫画を読み
原爆についてよく分かっているつもりでした。

ですが、相手の国のことB29爆撃機のこと
絵下は表わせない現実のことなど
とても衝撃的で、泣いてしまいました。

特に、池田義三さんのビデオ・広島旅行の話
が心に残りました。

ビデオ下は義三さんが原爆のことを思い出して
泣いている所があり、私たちには想像出来ない
ほど辛い気持ちだったのではないのでしょうか。
また、広島旅行で行った『平和きねん資料会』
下の女性の再現写真には、おどろきました。

写真だけでもとても怖いのに、義三さんが
「きれいすぎる」と言ったことかとてもおどろきました。



じゆこウ
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

今僕たちが平和に楽しく生活した日々を送れていることは普通...ではない。

日本は平和かもしれないがほかの国はどこかで戦争している。もちろん人々も死んでいる。そのような言葉にあらわされるようなもの。亡くなった人々をもう一人もだしたくない。そのためにはまず戦争をやめることだ!! ということを学びました。

今はB-29が飛んでいかななくてもボタンの一つおしただけで木炭ミサイルがこぼれまわります。その一つで何万人も人の命をうばってしまう。その人たちはなにも悪いことをしていませんのに。戦争に打ち勝つがために大量の犠牲をださなければならないと思います。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

原爆の話を知り、原爆ドームや
平和記念資料館にいって、たこが
あったが詳しく書いてみると
おそろしかったです。原爆
の温度は3000℃と書いてびく
りしました。そんなものがあ
ちくる予想できなかったか
らです。そんな原爆をおとす人
てびどいなと思いました。
原爆症に苦しむ人がたくさん
いることをしてあつるま
した。今回の授業を
よそろしきをしり、平和に
暮らせるおつに僕も何かせ
した いです。ありがとうご
ざいます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅうこう

表

名前は裏面に記入してください

このたびは特別授業ありがとうございました。しかも、ぼくは、この授業を受ける前までは、原爆暴など、どうでもいいと思っていました。でも、原爆先生の話を聞いて背筋が凍りました。うてのかがおけるなど考えたこともないからです。今こうやって書いている時もおもいだすだけで、恐ろしくありません。

広島に投下された原爆「リトルボーイ」は、全長3.12mで、重さは約4tで、ぼくは、なんでこんな小さな原爆で、広い範囲を攻撃できるのか、ぼくは不思議でしかたありません。もと原爆のことについて、調べたいです。

広島に原爆を落とした飛行機「エンライ」のパイロット、ポール・ティップツは、ほとんが気もちで、原爆を落しているのか、ぼくはまになります。広島市の40%が、壊れていきます。死者数で、いうと、14万人です。それで、ポール・ティップツは、「おごめんね」と心に思いながら――→



原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

ぼくは原爆先生の話を聞いていろいろ強
 ことを学びました。たとえば、アニメなどで
 は原爆投下を逃げた時などを見てみ
 ると、原爆にパラシュートを着けていたと書かれ
 ているけれど、実はパラシュートを着けると目的地
 まで爆発できないかもしれない危険がある
 ため、パラシュートではなく「オリジンデ」という
 気象などの数値を量る機械をうけてい
 たことなど、実は知らなかったことを昨日の授業
 をとおして分かったのがよかったです。他に
 びっくりした事は、太陽の表面温度が約6000℃
 なのに対して地上600m付近では約7000℃に
 もなっていて人間の体内の水分が1しゅんの
 うちにはほとんど蒸発してしまったり人がいた
 ことは今まで知らなかったのが本当にびっくり
 しました。最後に原爆のおそろしさについ
 ち知られてはいます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/1

今回は本当にありがとうございました。

私はいろいろなテレビ番組で原爆のことについて放送されているのをたくさんみました。しかし、母などから原爆のこわさというものを押しきっていたのでなかなかみることはできませんでした。今回原爆先生にお話をきいて、本当の原爆のこわさというものを知りました。

候補になっていた都市や、原子爆弾投下都市の条件などがあつたことを初めて知りました。

原爆の時は、人々が助けあひながら一人でも多く助けてあげたいという思いに私はとても感動しました。

原爆先生のお父さんが17歳で兵隊にいたときいて、びっくりした。なぜなら今の時代の17歳の人たちは遊んでばかりいる。それなのに、今から60年前の人たちは、国を守らなければいけないという責任感をしていたと思うとほんのり自分ごとだけしっかりしていた自分たちを気づかされたような気がしました。今日の原爆先生の話をきいて、今の自分たちのように生活していたただ普通^{ふつう}の生活をしていたのにこんなことになるのは予想していなかったと思うととても胸がいたくなりました。

これからは絶対に戦争のない国をつくらせていきたいです。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は、原爆先生の話を聞いて、様々なことを学びました。私たちの住む東京には、この広島や長崎で被ばくした人は、あまりいなく、このような実体験をまじえた話を聞いたことは、ありませんでした。しかし、今日、池田義三さんというその現場にいた人の話を原爆先生から教えてもらい、どれだけつらかったのか、分かりました。例えば、目の前にいる人のうでなどがやけて、むくむくむくむくしている見たことのない状態を生きている義三さんが目にした時、義三さんがもし私であれば「その場からにげたい気持ちになります。それなのに、軍隊からの命令に従い様々な場所での死体の処理などをつらくても行っている話を聞き、とても心強く、また、人を思いやる気持ちが強くなったと感じました。最後のビデオを見た時、年を経てもあつひさんの出来事はけっして忘れることのない思い出のたもと感じました。義三さんがビデオで話している時も、本当だったら語りたくない出来事を未来の日本を支えていく私たちに伝えてくれていることが心から伝わってきました。将来、私たちが日本を支えていく時には、今日のこのような原爆の話を忘れず、戦争のない、明るい社会をつくりたいなと思いました。

特定非営利活動法人原爆先生

<http://hiroshima9.com>

post@hiroshima9.com

本当にありがとうございます

ございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

私は原爆先生の特別授業を受講して、一番心に残ったのは、池田義三さんの実体験をもとにしたお話です。1日ずつ、にわけてあり、そのため、とても分かりやすかったです。また、色や音、その時の池田義三さん達の気持ちや写真や地図があったことで、とても分かりやすかったです。

二番目に心に残ったのは、原爆投下についてアメリカ兵が考えたことです。

どこに原爆を落とせば効率的にこわめることができるのかという条件は、はじめに知りました。また、京都に原爆を落とさなかった理由には、「アメリカ軍なりの考えがあったんだな」と思っておどろきました。

私は今日の原爆先生の授業で、たくさんのお話を学びました。なので、このことをしっかりおぼえておいて、大人になった時にまたこのような事を起こさないように努力して、原爆の放射能で苦しむ人がいなくなるようにしたいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/1

原爆先生の授業を通して、私は、最初のヒロシマの九日間の話がとて心に残りました。その他にも最後の話の原爆の人形のこと、あの人形でも十分怖かったのに、綺麗すぎる、と言っていたのであの原爆の人形よりももっと酷く、最初の話の中でも皮膚は焼けただれていいてななどと言っていたので、本当に地獄のような光景だったのかなと思いました。

原爆の衝撃波、放射線、熱波の話で人がいたところに黒いシミだけが残っていたことや、広島で14万人の人が亡くなってしまったことを聞いてどれほど原爆が恐ろしく、何万人の人の命を奪ったのか分かりました。

私は、今回原爆先生の特別授業を受けて原爆での被害、怖さを忘れないようにしようと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

10/11

私の祖母の家が島根県にありますが、広島県には行ったことがなかったため、勉強になりました。

原爆ドームが広島県にあるのは知っていましたが、池田義三さんの物語を聞いてさらに原子爆の怖さを痛感しました。赤くはれた人々の声についても、助けようとしても助けられないことについても、全てに恐怖を感じました。

池田先生のお話を聞いて、私は原爆ドームを取壊すのがたしかに正解だと思いました。他の国の人々も話づけているため、原爆の怖さが世界中に広まっていいです。

義三さんは17才という年齢で兵隊に入れられ、被災地での活動を命令されるなんて、どういふことだ？なんて思ひまもなかったのだと思いますが、私達から見たら大変なことです。と伝えたい程です。世界で唯一原爆を体験した国ですし、先生の話から、兵隊さんがとられたりの苦痛をして、この国が助かったのが分かることができました。自分のほか、気や体調についてもおさえ、被災者のために頑張る姿にはあこがれるものです。今考えるとこの計画をした人からいじめたい気持ちもありますが、戦いの多かったこの時代では仕方がないわけではありませんが、少ししょうがいのかたは(？)なんて思っちゃた

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

1) しますが、先生の活動が広がることで戦争が少なくなるというので、今回は、ありがとうございました。原爆の悲惨さを体感しました。



じゅこう
原爆先生の特別授業を受講して

表

名前は裏面に記入してください

10/1

私は、じいさんに原爆トムに行ったことがあって、その時はあまり深く考えたことなかつたけれど、今日のじゅこうを聞いてもっと深く深く考えました。

私が今日のじゅこうでびっくりしたことが2つあります。1つ目は、ばくたんがおとされた時の音です。先生が「バーン? ドーン?」て言った時は、ものすごくびっくりしました。でもじいさんの音の方が大きいので「あの音よりも大きいと思う」とすごくでかい音がすることが分かりました。2つ目は、広島に投下された原爆「リトルボーン」です。なせかという大きな力、3200tで「重たい」約47ということにすごくびっくりしました。その47が3000℃で300kmでおちてくると思うとその音を聞いた時は、びっくりしました。

しかも3000℃を聞いた時は、最初本当にそんな物が落ちてきたのかと、疑いました。でも話を聞いていくうちに本当なんだなと分かりました。また「また」知りたいことは、あったので広島に住んでいるおばあちゃんにきいたら聞きたいなと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

今回、原爆先生の特別授業で私は初めて原子爆弾について知りました。

原爆での被害は熱線・衝撃波・放射線の3つがあり、熱線では人が焼死し、衝撃波では建物が粉々に、さらには放射線により原爆症に苦しむ人が大勢いたことに驚きました。その中で原爆症に苦しんだ人は5人のうち2人も亡くなったことが分かりました。

義三さんは、衣服と一緒にボロボロになっている人、頭や手からたくさん血を出している人、中には死んでいるかも分からないくらいの人を目にしたと聞いて、私では辛くて耐えられないと思いました。

今回の授業を通して、改めて戦争(原爆)の恐ろしさを知りました。だからこそ、今私が平和に暮らしていることを当たり前だと思わずに毎日を大切に過ごしていきたいです。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

私は原爆のことがあまり知らなかったけれど今日、話を聞いて原爆はすごくおそろしいものだ^目と分かりました。話をきいて、その場にいた人の気持ちを考えてみるとまようふと不安でしかないなと思いました。私は、話を聞いているときに、なせみんなことをしたのかなと思いました。こんなことをしなければ、平和で幸せな気持ちでいられると思うのになせこのような原子爆弾をおとしたのか分かりませんでした。これからこのような苦しい思いをすることをしたくないなと思いました。

原子爆弾にはいろいろなしくみがあるんだとびっくりしました。

今回、授業を通して改めて戦争のおそろしさを知りました。今私が平和にくらしていることを当たり前^目に思う"大切に生きていきたいです。ありがとうございました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

すてきな授業ありがとうございました。
ぼくは、とても心にのこったのは、1〜11
までこまかくごしどういただきありがとうございます
うございませぬ。ぼくは、げんぱくのこ
といっさいしらなかつたです。
でもげんぱく先生の話をきい
てとてもよくおりました。
これからもげんぱくにきょう
みをおかめて、げんぱくをいとし
かぞく、そしてしりあいにちげん
ぱくにきょうみをもたせたいで
す。
ほかの学校で「もげんぱくに
きょうみをもたしてださい。
ありがとうございます。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

正直とても泣いてしまいました。池田さんが、若いときにこんなにもかなしい思いまでしているのに、私たちのために原爆の話をしてくれたことにとても感謝しています。今日の話を聞いて、私はとてもしあわせに生きているんだなと思いました。

太ようより、軽くて大きな物か、空からぶってくるきょうふは、ころされてしまうより、こわいと思います。

私は、どんどん どんどん、自分の目の前で人々が死んでゆくを見てると、何も言えないようにたいてはただただ何もできず、つっ立っていらてしまいます。その現場にいためたいに言合していたのでとてもききやすかったです。そして、私たちに分かりやすく、リアルに話していたたいてありがとうございます。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこ

表

私は、原爆先生の話を聞いて、戦争は恐
しいものだと思いました。3年生の時に広島
の原爆資料館に行ったことがあります。その時に
入口付近にあった、原爆によって皮ふが、ただ
裸火売
けている女性の姿の人形を見て、この世のものとは
思えない人の姿を思い出しました。また、候補にな
った都市の中に京都があったということを知り、
とてもおどろきました。こうけきをしなかった理由
が、文化財をはかいするという行為はやめた方が
良いという考えだけではなく、後に日本をと
る時に、日本人の感情をコントロールするために
こうけきをしなかったということを知り、そこまで
先を考えた、糸綿密さにおどろかさねました。今度
広島に行った時は、先生から孝欠あった話
を思い出しながら町の風景や、建物など
を見たいと思いました。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

原爆先生、赤松小学校にいらっしゃりまして、ありがとうございます。原爆先生の話を聞いて、原爆のこわさが分かりました。原爆が投下された時の音、急に大きな音は驚きました。実際に原爆を体験された方はそれ以上だったと思います。

広島県産業奨励館は、ほとんど原爆直下でドーム型が残ったとおそろしいです。

広島での被爆率が70%におよぶほどとは、規模も大きかったのだと思います。アメリカの作戦として、いろいろな都市で空襲を起こすのは上手いと思いました。しかし、人間にとって大切な文化財を残そう。日本人の感情をこうにするとは、敵としてせいぜい堂々戦ってきたのかと思いました。

今回改めて、原爆のおそろしさが分かり、これから、もっと平和になるように、二度と原爆などが使われなくなる世の中になるといいと思います。



名前は裏面に記入してください

原爆先生の特別授業を受講して

表

原爆先生、特別な授業をしてくれて
ありがとうございます。

戦争のせいで広島に原爆がおとされて
広島の人口の40%が死んでしま、たとき
いてきょうふ心かててきました。

被爆者の手をもって引き上げようと
したらうでの皮がとれてしまうなんて
想像しただけでちょっとはきけがしました。

でも、原爆先生のお父さんはそんな中で
もかんはって仕事をしていたこと
という話にすこし感動してしま
いました。

特別授業をしてくれてありがとうございます。
ました。

とても原爆のことがわかる授業
でよい じん強になりました。



原爆先生の特別授業を受講して

じゅこう

表

名前は裏面に記入してください

今日はとても貴重な経験ができました。

一番興味深かったのは原爆を投下させる都市についてです。実際に投下された広島・長崎だけでなく、横浜や京都なども候補に上がっていたことに驚きました。文化財を守ろうとして京都を候補から外したことも納得しました。

また、エノラ・ゲイが300km/時もの速さだったことも驚きました。爆弾が放物線上にとんでいくことはなぜかと思っていきましたが、速さ(エノラ・ゲイの)によることだと分かりました。7000㊦もの原子爆弾が600mの高さにあることは、太陽が地上600mに近づいたことより熱いと考えると怖かったです。

全体を通して一番印象に残っているのは、最後のビデオです。私たちは「原爆はこわいものだ。」とか「被爆者がかわいそう。」とかいった感想を持ちます。でもそんな簡単なことじゃないんだと。そんなきれいに説明できることではないんだと、強く伝わってきました。義三さんの「きれすぎる」という言葉。私は始めよく分からなかったのですが、このように残った資料

特定非営利活動法人原爆先生 <http://hiroshima9.com> post@hiroshima9.com

館の何がきれいなのか、と思いました。でも本当は、資料では表せないくらい苦しいんだと感じました。 →

ビデオの最中、義三さんが言葉に「ま、たところがありました
が、やはり、語れないっらさなど」を感じました。

眞真でも伝わらない苦しみが「あるのだ」と分かりました。

義三さんもせくはってしまっただけで、あのビデオは
人々に原爆の大きさを伝えてくれます。

平和の大切さを改めて感じました。

本橋 真帆